

平成26年度事業評価シート(一般予算)

事業名	11100	議員活動事業			担当課	議会議務局		内線
	0							2512
予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして	
	款	1	議会費		分野	2	行財政運営	
	項	1	議会費		基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う	
	目	1	議会費		施策	2	行政能力の向上	
根拠計画								
実施計画事業 議会運営事業								
市長公約								

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	対象者数	91,605
	どういう状態にしたいのか(意図)	市民と情報共有、市民の意見の市政への反映		
概要	事業の実施手法(手段)	議会広報紙の発行 市民意見交換会(地域別・分野別)の開催 政策提言の実施		

2 事業の推移・結果(Do)

成果面	H25の実績	議会広報紙の発行 市民意見交換会(地域別・分野別)の開催 政策提言の実施					
	指標名 単位 目標・実績 H24 H25 H26						
	活動指標	議会広報紙の発行回数	回	目標値	4	4	4
		実績値		4	4	-	
		算出根拠等	地域別・分野別の回数	達成率(%)	100	100	-
	活動指標	市民意見交換会の開催回数	回	目標値	28	26	26
		実績値		27	31	-	
		算出根拠等	地域別:20回、分野別:委員会数×2回	達成率(%)	96	119	-
	成果指標	市民意見交換会の参加者数	人	目標値	640	630	1,000
		実績値		524	857	-	
		算出根拠等		達成率(%)	82	136	-
	成果指標	政策提言数	件	目標値	4	3	3
		実績値		5	2	-	
		算出根拠等	1常任委員会1提言	達成率(%)	125	67	-
	補足事項						
コスト面	事業費(人件費を除き繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額		
	歳出(千円)		(A)	19,968	16,532	24,788	
	受益者負担(使用料・負担金等)						
	その他特定財源(国・県支出金・起債等)						
	一般財源			19,968	16,532	24,788	
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	215	180	271	
コスト指標	受益者	全市民	(B)	92,861	92,097	91,605	

3 分析・評価(Check) ※平成25年度の実績を評価

評価項目	評価観点	評価基準	評価	評価内容の説明(評価の理由等)
① 市民ニーズの確認	・事業実施に対する市民ニーズの傾向はどうか ・社会情勢の変化など時の経過に伴いニーズは減少していないか	A (2) ニーズが高い	A	議会活動に対する市民のニーズは高い
		B (1) ある程度のニーズがある		
		C (0) ニーズが低い		
② 市が実施する必要性	・市が事業主体であることは妥当か ・国・県・民間の活動と競合していないか	A (2) 事業主体を見直す余地はない	A	議会が実施する事業である
		B (1) 一部見直しが必要である		
		C (0) 市が実施する必要性が低い		
③ 活動内容の有効性	・目的とする成果があがっているか ・成果指標などの目標値の達成状況はどうか	A (2) 目的とする成果が十分にあげられている	B	活動指標、成果指標の目標値を概ね達成している。
		B (1) 目的とする成果がある程度あがっている		
		C (0) 目的とする成果があがっていないため大幅な見直しが必要である		
④ 執行方法の効率性	・最小限のコストで事業を実施できているか ・委託など事業の効率化・省力化に向け実施手法に改善の余地はないか ・国等の補助金の活用など市の財政負担を軽減する余地はないか ・受益者負担は適正か	A (2) 事業効率化・コスト削減等の改善の余地はない	B	コスト削減に努めている
		B (1) 事業効率化・コスト削減等がある程度図られている		
		C (0) 効率化が図られていないため大幅な見直しが必要である		
⑤ 政策面における効果	・事業の実施が市の政策、施策の推進に効果があったか ・総合計画及び主要計画等の目標達成を図る上で有効に機能したか ・市長公約の実現を図る上で有効に機能したか	A (2) 効果があった	A	政策提言等を行っている
		B (1) ある程度効果があった		
		C (0) あまり効果が見られなかった		

合計	8 / 10	→	100点換算	80 点
----	--------	---	--------	------

分析・評価で明らかになった課題(「A」評価にするために何が必要なかを記入)	・より一層の市民との情報共有、市民の意見の市政への反映
---------------------------------------	-----------------------------

(参考) H25事業評価結果(二次評価)	・より一層の市民との情報共有、市民の意見の市政への反映
----------------------	-----------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する今年度の対応状況	・より一層の市民との情報共有、市民の意見の市政への反映
-----------------	-----------------------------

次年度の実施方針(担当課評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	H26完了予定
	・より一層の市民との情報共有、市民の意見の市政への反映				

二次評価(企画課・総務課・財政課評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="radio"/> 拡大	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 廃止の検討	H26完了予定
	(担当課評価に同じ)				

平成26年度事業評価シート(一般予算)

事業名	11105	議会関係事務費		担当課	議会議務局		内線
	0						2512
予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	7	構想の着実な推進を目指す
	款	1	議会費		分野	2	行財政運営
	項	1	議会費		基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う
	目	1	議会費		施策	2	行政能力の向上
根拠計画							
実施計画事業 議会運営事業							
市長公約 11 多様な媒体を利用して行政情報の公表、公開、情報公開日本一を目指します ・議会の開催状況をリアルタイムに公開できるよう、議会と相談します。							

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	対象者数	91,605 人
	どういう状態にしたいのか(意図)	・市民に対する議会情報の提供		
概要	事業の実施手法(手段)	・議会情報の公開(ホームページ等) ・議会審議の中継(ホームページ、CATV等) ・会議録の公開(ホームページ等)		

2 事業の推移・結果(Do)

成果面	H25の実績	議会情報の公開(ホームページ等) 議会審議の中継(ホームページ、CATV等) 会議録の公開(ホームページ等)					
	指標名 単位 目標・実績 H24 H25 H26						
	活動指標	議会審議の中継日数	日	目標値	34	32	39
				実績値	42	40	-
	算出根拠等	本会議、委員会の会議登録日数	達成率(%)	124	125	-	
			目標値	13,500	14,000	20,000	
	成果指標	議会ホームページへのアクセス件数(職員除く)	件	実績値	20,437	20,598	-
				達成率(%)	151	147	-
	算出根拠等	本会議、委員会の中継会議日数	目標値	4,700	4,700	4,700	
			実績値	4,658	4,935	-	
	成果指標	議会ホームページ(会議録検索システム)へのアクセス件数	件	達成率(%)	99	105	-
				目標値			
	算出根拠等		実績値			-	
			達成率(%)			-	
	算出根拠等		目標値				
実績値					-		
算出根拠等		達成率(%)			-		
		目標値					
算出根拠等		実績値			-		
		達成率(%)			-		
補足事項							
・CATVによる議会審議の中継については、視聴率等を計測する手段がないことから成果指標に掲載できない。							
コスト面	事業費(人件費を除き繰越・補正を含む)		H24 決算額	H25 決算額	H26 予算額		
	歳出(千円)		(A) 6,834	6,560	8,470		
	受益者負担(使用料・負担金等)						
	その他特定財源(国・県支出金・起債等)						
	一般財源		6,834	6,560	8,470		
コスト指標	受益者1件当たり(円)		(A/B) 74	71	92		
	受益者 全市民		(B) 92,861	92,097	91,605		

3 分析・評価(Check) ※平成25年度の実績を評価

評価項目	評価観点	評価基準	評価	評価内容の説明(評価の理由等)
① 市民ニーズの確認	・事業実施に対する市民ニーズの傾向はどうか ・社会情勢の変化など時の経過に伴いニーズは減少していないか	A (2) ニーズが高い	A	議会活動に対する市民ニーズは高い
		B (1) ある程度のニーズがある		
		C (0) ニーズが低い		
② 市が実施する必要性	・市が事業主体であることは妥当か ・国・県・民間の活動と競合していないか	A (2) 事業主体を見直す余地はない	A	議会が実施する事業である
		B (1) 一部見直しが必要である		
		C (0) 市が実施する必要性が低い		
③ 活動内容の有効性	・目的とする成果があがっているか ・成果指標などの目標値の達成状況はどうか	A (2) 目的とする成果が十分にあがっている	B	活動指標、成果指標の目標値は概ね達成している
		B (1) 目的とする成果がある程度あがっている		
		C (0) 目的とする成果があがっていないため大幅な見直しが必要である		
④ 執行方法の効率性	・最小限のコストで事業を実施できているか ・委託など事業の効率化・省力化に向け実施手法に改善の余地はないか ・国等の補助金の活用など市の財政負担を軽減する余地はないか ・受益者負担は適正か	A (2) 事業効率化・コスト削減等の改善の余地はない	B	コスト削減に努めている
		B (1) 事業効率化・コスト削減等がある程度図られている		
		C (0) 効率化が図られていないため大幅な見直しが必要である		
⑤ 政策面における効果	・事業の実施が市の政策、施策の推進に効果があったか ・総合計画及び主要計画等の目標達成を図る上で有効に機能したか ・市長公約の実現を図る上で有効に機能したか	A (2) 効果があった	A	議会審議の中継等を行っている。
		B (1) ある程度効果があった		
		C (0) あまり効果が見られなかった		

合計	8 / 10	→	100点換算	80 点
----	--------	---	--------	------

分析・評価で明らかになった課題(「A」評価にするために何が必要なかを記入)	・より一層の市民に対する議会情報の提供。
---------------------------------------	----------------------

(参考) H25事業評価結果(二次評価)	・より一層の市民に対する議会情報の提供。
----------------------	----------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する今年度の対応状況	・より一層の市民に対する議会情報の提供。
-----------------	----------------------

次年度の実施方針(担当課評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止の検討	<input type="checkbox"/> H26完了予定
	・より一層の市民に対する議会情報の提供。				

二次評価(企画課・総務課・財政課評価)	<input type="radio"/> 維持・改善	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 廃止の検討	<input type="checkbox"/> H26完了予定
	(担当課評価に同じ)				